

(様式6)

## 令和4年度 鳥取県立皆生養護学校 幼稚部 (重複) 障がい学級 教育課程

- 1 教育目標 『一人一人が輝く子どもの育成』  
～せんせいだいき がっこうだいき～
- 2 努力点・重点
  - ・初めての集団生活を通して幼児の自主性・社会性の育成を図る。
  - ・保護者や外部専門家との連携を密にし、幼児の個に応じた指導の充実を図る。
- 3 幼児の実態等
  - ・障がいは重度・重複化（知的障がい・視覚障がい・聴覚障がい等）、多様化傾向にあり、生活全般に介助を要する。
  - ・障がいがあるため行動が制約される傾向にあり、活動に支援を要する。
  - ・日常的な医療的ケアや、丁寧な観察・対応が必要な幼児が多い。
  - ・経験が少ないため、初めてのことに不安を持ちやすい。

### 4 教育内容等の編成

|      | 4 歳児                                                                         | 5 歳児                                                                                             |
|------|------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 教育目標 | ・喜んで登校し、新しい生活環境に慣れ、教師や友だちと一緒に安定感を持って生活する。<br>・自分の意思を自分なりの方法で伝え、教師や友だちと楽しく遊ぶ。 | ・喜んで登校し、新しい生活環境に慣れ、教師や友だちとの遊びを楽しむ。<br>・自分の考えをいろいろな方法で、のびのびと表現する。<br>・教師の支援を受けながらできることは自分でしようとする。 |
| 健康   | ・外気浴、日光浴などを日課に取り入れながら生活リズムを整える。                                              | ・生活リズムを整えながら、様々な活動に親しみ、楽しんで取り組む。                                                                 |
| 人間関係 | ・教師のスキンシップや語りかけなどで安定した気分と喜びを味わう。                                             | ・教師や友だちと一緒に、好きな遊びを十分に楽しむ。                                                                        |
| 環境   | ・身近にある物に触れたり、全身で感じたりして遊ぶ。                                                    | ・自然物や身近な玩具に興味をもち、見たり触ったりするなどして遊ぶ。                                                                |
| 言葉   | ・快や不快を発声や動作、表情で表したり、泣き声や音声で表したりする。                                           | ・あいさつや返事を発声や動作など、自分なりの表現でする。<br>・したいこと、してほしいことなどを表情や動作、言葉などで表す。                                  |
| 表現   | ・生活の中で様々な音、色、形、手触り、動き、味、香りなどに気付いたり、感じたりして楽しむ。                                | ・いろいろな素材（紙、粘土等）に触れ、手を使った遊びを楽しむ。                                                                  |

- \*ねらいが総合的に達成できるように、遊びを通しての指導を中心に行う。
- \*複数の種類の障がいを併せ有する幼児を対象とし、「自立活動」の内容に重点をおいて、幼稚部教育要領に示す5領域との関連を図りながら指導する。
- \*「自立活動」については、幼児の心身の障がいの状態や発達、経験の程度などに応じた課題を設定し、日常的に幼児の活動の中に取り入れていくものとする。また、個別に指導の時間を設定する。

### 5 教育週数と教育時間

|      |       |                    |
|------|-------|--------------------|
| 4 歳児 | 3 9 週 | 1 日の教育時間は 4 時間とする。 |
| 5 歳児 | 3 8 週 | 1 日の教育時間は 4 時間とする。 |

- \*生活経験や発達の過程などを考慮して、4 歳児、5 歳児合同の保育形態をとる。

# 6 週時程表

| 時間        | 曜日 | 月                       | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-----------|----|-------------------------|---|---|---|---|
| 9 : 0 0   |    | 登校、健康観察、外気浴、朝のあつまり、体操など |   |   |   |   |
| 1 0 : 0 0 |    | 自立活動 （一人一人のねらいに応じた個別指導） |   |   |   |   |
| 1 0 : 3 0 |    | 遊び（季節の遊び・感覚遊びなど）        |   |   |   |   |
| 1 1 : 3 0 |    | 給食の準備<br>給食<br>下校準備     |   |   |   |   |
| 1 3 : 0 0 |    | 下校                      |   |   |   |   |

\* 個別の実態に合わせ水分補給、排泄等の時間を設ける。

\* 実態に応じて、小学部と交流して活動する時間や親子で一緒に活動する時間を設ける。

# 7 年間行事・特色ある教育活動等

|    |            |             |    |      |     |                         |    |                |
|----|------------|-------------|----|------|-----|-------------------------|----|----------------|
| 4月 | 着任式<br>入学式 | 始業式<br>身体測定 | 7月 | 終業式  | 10月 | 避難訓練<br>皆生・ブライト・フェスティバル | 1月 | 始業式            |
| 5月 | 避難訓練       |             | 8月 | 始業式  | 11月 |                         | 2月 |                |
| 6月 | 皆生スポレク祭    |             | 9月 | 校外保育 | 12月 | 終業式                     | 3月 | 卒業式<br>修了式 離任式 |

\* 本校と近接する「鳥取県立鳥取聾学校 ひまわり分校幼稚部」との交流及び共同学習を推進し、あそびやふれあい活動を通し、経験の拡大に努めている。